

第 16 期

決 算 公 告

2018年 4月 1日から

2019年 3月31日まで

株式会社エイ・ダブリュ・アイ・エス

福井県越前市池ノ上町38

計算書類

貸借対照表

(2019年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,872,158	流動負債	1,513,469
現金及び預金	7,393	電子記録債務	17,613
預 け 金	1,745,000	買 掛 金	1,103,138
売 掛 金	1,091,824	未 払 金	131,333
製 品	7,402	未 払 法 人 税 等	69,845
原 材 料	504	未 払 費 用	159,580
仕 掛 品	12,963	そ の 他	31,957
貯 蔵 品	8,807	固定負債	72,404
そ の 他	562	退職給付引当金	70,363
貸倒引当金	△2,300	そ の 他	2,041
固定資産	493,871	負債計	1,585,874
有形固定資産	409,215	(純資産の部)	
建 物	138,585	株主資本	1,780,156
構 築 物	4,815	資本金	20,000
機 械 装 置	191,361	資本剰余金	20,000
車 両 運 搬 具	13,975	資本準備金	20,000
工 具 器 具 備 品	10,682	利益剰余金	1,740,156
土 地	49,795	その他利益剰余金	1,740,156
無形固定資産	3,460	繰越利益剰余金	1,740,156
投資その他の資産	81,195	純資産計	1,780,156
繰延税金資産	81,195		
合 計	3,366,030	合 計	3,366,030

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. たな卸資産は総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により評価しております。
2. 固定資産の減価償却方法
 - (1)有形固定資産（リース資産を除く）
定率法
 - (2)無形固定資産（リース資産を除く）
定額法
 - (3)リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっております。
3. 貸倒引当金は、債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率を基本として総合的に勘案し、また、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
4. 退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当期末における期末要支給額を計上しております。
また、役員退職慰労引当金は、役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。なお、当期末要支給額 22,450千円は、退職給付引当金に含めて計上しております。
5. 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。
6. 追加情報 表示方法の変更
(貸借対照表)
「税効果会計に係る会計基準の一部改正等」および「会社計算規則（平成18年法務省令第13号）」の改正を受け、繰延税金資産については投資その他の資産として、繰延税金負債の表示方法については固定負債として区分して表示することとする。

2. 貸借対照表に関する注記

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. 関係会社に対する短期金銭債権 | 2,661,234千円 |
| 2. 関係会社に対する短期金銭債務 | 1,059,219千円 |
| 3. 有形固定資産の減価償却累計額 | 588,174千円 |

3. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生主な原因は、未払費用、退職給付引当金、減価償却限度超過額であり、評価性引当額を控除しております。

4. 1株当たり情報に関する注記

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 1株当たり純資産額 | 2,225,195円 |
| 2. 1株当たり当期純利益 | 324,171円 |

当期純損益金額

当期純利益	259,336千円
-------	-----------